



目次

ご挨拶	
ふるさと宅急便	1
一宮学園で映画『うまれる』 を観よう！	2
感想～協賛のご紹介 おふとんを準備しています～ おふとんプレゼンターご紹介	3
寄付、募金のご紹介	4

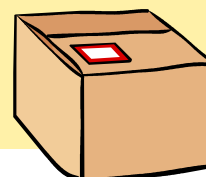
年末から年始はとても穏やかな天候でした。皆様いかがお過ごしでしたか？
わたくしどもの後援会はまだ歩み出して間もないので、たいしたことはできませんが、今年も「いっぽ、いっぽ」丁寧に進めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。
11月のイベントでは直前までお申し込みが少なく、気をもみましたが、当日には100人ものお客様が来て下さり、感謝の気持ちでいっぱいになりました。
さて、今号は去年の秋からの活動のご報告をさせていただきます。

ふるさと宅急便



一宮町の三楽製菓様より、切り餅を寄付していただきました。
さっそく焼き海苔と簡単なレシピ、そして職員からのメッセージカードと一緒に、一人暮らしをしている退園生に送ることにしました。
一般家庭では、子どもが一人暮らしをしていたら「コンビニでも買えるよ～」と言われつつも「ちゃんと食べているかしら？」と心配をして、あれこれ送ったりします。
今回受け取った子どもたちも、ウキウキしながら荷物をほどもぎ、心がポツと温かくなったと思います。きっと「よし、また頑張ってみようかな」のエネルギーになったよね。

三楽製菓様、本当にありがとうございました。





一宮学園で映画『うまれる』を観よう！



当会では毎年、児童虐待防止月間である 11 月にイベントを開催しています。

- 目的は
- ①当会の活動の広報と寄付の拡充を図ること
 - ②児童養護施設の子どもの自立の困難性についての理解を広めること
 - ③児童虐待防止の啓発活動として

今年度は第二回目。映画「うまれる」の上映会を 3 回に分けて行いました。

第一部 映画を観ようパママタイム

多少のざわつきはお互い様！子育て中でも安心しておいでいただけるように、授乳室を用意しました。授乳室は畳のお部屋なので、じっとしてられない年頃のお子様も利用されたようです。授乳室にも TV 画面を使って同時上映したので、途切れることなく楽しんでいただけたと思います。

お子様連れでないお客様も、みなさん温かく見守っていただき、ありがとうございました。

第二部 映画を観て語り合う会

映画のあとに、一宮学園ケア部門統括副主任の加賀孝幸さんから、一宮学園を退園した子どもは、なぜ躓きやすいのか。わかりやすい例を挙げながらお話して下さいました。そして近くの席の方で小さなグループを作り、自由な話し合いができ、有意義な時間となりました。



第三部 映画を観てお茶をしながら語り合う会

一宮学園に在園している高校生限定の会にしました。何らかの事情で親と暮らせない子どもたちです。映画のテーマである『命』を大切にされなかった子もいます。中には近い将来『親』になる子もいるでしょう。この映画をきっかけに、命の力強さ、美しさ、神秘性、重みに気づき、自分の、そして自分以外の人を慈しんでもらいたいと願います。場面によっては、恥ずかしかったり、目線を外したり、笑ったりしましたが、出産シーンでは全員が固唾をのんでシーンと静まり、無事に生まれた時は、ふうっとため息をついていました。どうやら何かを感じてくれたようです。



●第一部・第二部の参加者様の感想●

今年も素晴らしい映画をありがとう。/自分のできる範囲で役に立ちたい。/学園の子ども達も、皆愛されて生まれてきた。素敵なお父さん・お母さんになれると信じています。/少人数で立場が違う人と話せてよかった。/命は誕生しても、誕生できなくても意味がある。/子どもには絶対に愛情を注がないといけない。/私も生きるということをしっかり全うしたい。/とても感動した。うまれることは奇跡と感謝の出来事。

●第三部高校生の感想●

- ・生きてる大切さ。赤ちゃんが決めて生まれてくることをはじめて知りました。生んでくれた幸せ。強い心。家族に手を出されても、自分が出さずに自分と向き合い育てる決意はすごいです。
- ・母親のそこを思い出した。
- ・生命が誕生したことに感動した。自分が体験するときはまた違った感動が得られると思った。
- ・自分も理由をもって母親を選んできたのかな、と思いました。家庭内暴力に苦しんでいるお母さんがいて、自分も母親にされたことを同じ寮の子にしているなあと思いました。この世のお母さんたちは自分と葛藤しながらも子育てをしていて、お母さんたちも苦しんでいるんだと思いました。やっぱりどんなことがあっても母と子のきずなはすごいと思いました。
- ・私は伴さんと同じで、もし子どもが出来たら手や足が出てしまうのではないかと心配なので子ども願望が今はありません。“うまれる”とは簡単に言葉で語れるものではない『偉大なもの』が動いていそう。

◆協賛者様 ありがとうございます◆ (敬称略 順不同)

(有) あづまや食品	(株) 角八商店	スクール IE 上総一宮校	マルノ洋品店
荒留商店	金澤輪業	高師和美	三芳堂
(株) いしばし	和菓子司かねきち	(有) 東金屋	よねもと整形外科
伊勢化学工業(株)	(株) 神代工業	ピッコロ	萬屋
(有) 伊勢仁商店	KI クリニック	藤島クリニック	
(有) 魚平商店	小林東陽堂印房	町田歯科医院	匿名 5 団体
海洋写真工房	三楽製菓	松葉博子	



おふとんを準備しています



茂原にありますわたなべ寝具店様との打ち合わせが終わり、ただいま準備をしているところです。

◆おふとんプレゼンター様 ありがとうございます◆ (敬称略 順不同)

五十嵐紘一	竹内信弘	
大谷志津江	竹内由紀子	特定非営利活動法人にじと風福祉会
御領恵美子	富田正俊	
下山昭夫	中村美佐子	匿名 10 名
白井陽	松葉博子	

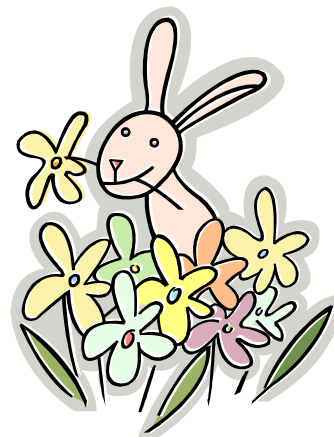
◆寄附 ありがとうございます◆ (敬称略 順不同)

平成 25 年 9 月～12 月までのご紹介です。

入れ違いで掲載されなかった場合は次号にてご紹介させていただきます。

タオルセットや肌掛け布団などは退園生に持たせたいと思います。

石川芳夫	田中紀子	三楽製菓
大塚節子	戸張七重	社会福祉法人児童愛護会長生厚生園
大橋幸子	戸張普美代	
御領恵美子	丸嶋輝夫	
高橋麻美子	森富美子	匿名 5 名
竹内由紀子④		(末尾数字は件数)



◆募金箱 ありがとうございます◆ (敬称略 順不同)

一宮学園で映画『うまれる』を観よう！ 参加者の皆様

●支援のお願い

郵便局 口座番号 00170-8-663629 一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

★他金融機関からの振込用口座は・・・店 019 当座 0663629

物による支援は保管場所がないため、そのときの子どものニーズにあったものを頂戴したいと思います。

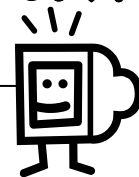
お手数で申し訳ないのですが、まずは 080-6535-0977 荒木までご連絡をお願いします。

編集後記

本当は 1 月中旬までに発送したかった今号ですが、遅れてしまいました。

原因の一つは(一つということは?)、99%出来上がっていたところに違う原稿を上書き保存してしまい、やり直しをしたからです。パソコンは便利だけどツライことが起きますね。(泣)

この一年、もうアタフタしないように頑張りまーす。(ひで)



一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 389 番地一宮学園内

事務局 電話 080-6535-0977 (荒木)

E-MAIL : hajimeno.1.2.3po@gmail.com

<http://ichinomiyaakuen.jp/hajimenoippo/>